図書館だより　1月号

第４７０号　　令和６年１月５日　　阿久比町立図書館
〒470-2212　知多郡阿久比町大字卯坂字栗之木谷３２－４　℡0569-48-6231

新年あけましておめでとうございます

いつも多くの方に図書館をご利用いただき誠にありがとうございます。

本年も皆様にとって利用しやすく、居心地の良い図書館となりますよう努めてまいりますので、変わらぬご利用のほどよろしくお願いいたします。

阿久比町立図書館職員一同

今月の特集「紫式部と平安時代」

今、注目の偉人紫式部。平安時代に、千年の時を超えるベストセラー『源氏物語』を書き上げた女性です。彼女は藤原道長への思い、そして秘めた情熱とたぐいまれな想像力で、光源氏のストーリーを紡いでいきます。図書館にも源氏物語の解説書や平安時代の背景に関する本等、関連した本がたくさんありますので、この機会により広く知っていただけたらと思います。

文章講座を開催します

～本を開いて語彙力強化！
難しくない・新しい文章術～

＜第１回＞2 月 23 日（金・祝）
＜第２回＞2 月 25 日（日）

電話または図書館あんないカウンターで申し込んで下さい。

※申込多数の場合は抽選といたします。

☆おはなし会☆

土曜日・日曜日・祝日

午後 2 時 30 分から
子ども向け絵本や紙芝居の
読み聞かせを開催しています。

1月の図書館カレンダー

※○印は休館日です。

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

開館時間　火　～　金　10:00~18:00
土・日・祝　10:00~17:00

◆◇◆◇ 展示ホール ◆◇◆◇

◆ 阿久比中学校美術作品展、造形部展
1 月 7 日（日）まで

◆ 阿久比高校展【絵画、木工作品、パネル他】
1 月 11 日（木）～2 月 2 日（金）

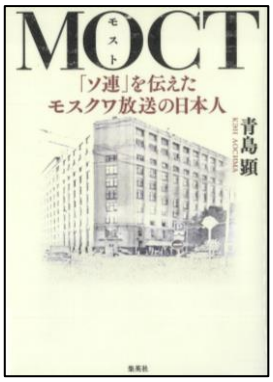
新　着　図　書

『香りのチカラ』

著　者　平野　奈緒美
出版社　笠間書院
分　類　576.6

香り・においの魅力や、人間がもつ嗅覚の不思議、「香りを創りだす仕事」など“香り”をテーマに深くわかりやすく面白く解説。フレグランスやアロマ、フレーバーなど香りに興味がある方、必読の１冊です。

『MOCT』



著　者　青島　顕
出版社　集英社
分　類　699.6

モスクワ放送６階の「日本課」では、東西冷戦下、日本語放送が発信されており、少なくない数の日本人が業務を担っていた。彼らはどんな人物だったのか。そして、志したのは何だったのか…。

『夜明けを待つ』

著　者　佐々　涼子
出版社　集英社インターナショナル
分　類　914.6 サ

家族との交流、たび重なる病、書くことの重圧、そして、宗教的なるものを求めた旅…。ここ 10 年に書き溜めてきたエッセイとルポルタージュから厳選した、著者初の作品集。

『シェフ』

著　者　ゴーティエ・バティステッラ
出版社　東京創元社
分　類　953.7 ハ

三つ星シェフ、ポール・ルノワールが猟銃自殺を遂げた。世界最優秀シェフに選出されたばかりだった彼がなぜ…？元『ミシュランガイド』編集部員にしか書けない傑作美食小説！

書　　名	著　　者	出　版　社	分　類
『世界のエリートが学んでいる　教養書必読100冊を1冊にまとめてみた 』	永井　孝尚	KADOKAWA	028
『実践仕掛学』	松村　真宏	東洋経済新報社	141.7
『一冊でわかるエジプト史』	山崎　世理愛、五十嵐　大介	河出書房新社	242
『認知症から資産を守るツボとコツがゼッタイにわかる本』	青木　寿幸	秀和システム	324.7
『〈標本〉の発見』	国立科学博物館[編著]	国書刊行会	462.1
『発見！ほとけさまのかたち』	奈良国立博物館[監修]	河出書房新社	718.1
『チャールズ・M・シュルツと『ピーナッツ』の世界』	チャールズ・M・シュルツ美術館、ベンジャミン・L・クラーク、ナット・ガートラー	河出書房新社	726.1
『じつは伝わっていない日本語大図鑑』	山口　謠司[監修]	東洋経済新報社	814
『吉野朝残党伝』	天野　純希	潮出版社	913.6 ア
『福翁夢中伝　上巻・下巻』	荒俣　宏	早川書房	913.6 ア
『マンガでわかる徒然草』	あんの　秀子	池田書店	914.4 ア

==========

※新着図書はこの他にもたくさんあります。ぜひ一度町立図書館新着図書コーナーをご覧ください。

※新刊のリクエストも受け付けております。新しく出た本で是非図書館に入れてほしい本がありましたら、カウンターに予約票でリクエストをお願いします。なお、リクエストされたものが必ず所蔵されるとは限りませんのであらかじめご了承ください。

図書館の資料は、町の大切な財産です。書き込みや切り取り、ページの折り曲げはしないでください。図書館の資料を汚してしまった、濡らしてしまった、破ってしまった場合は、必ず返却の際カウンターに申し出てください。資料の汚破損や紛失につきましては、弁償していただく場合があります。